

医療依存度の高い子どもと家族の看護コース 集合研修について

<集合研修受講申し込みに関する説明>

医療依存度の高い子どもと家族の看護コースを受講いただきありがとうございます。こちらは、12回のeラーニング研修が終了した方が受講する集合研修の申し込み説明です。

集合研修は、「第5章 障がいのある子どもと家族の事例演習」で、グループワークとなります。

医療依存度の高い子どもと家族の看護のコースは、集合研修を含めて、入退院支援加算3のNICUからの退院支援を評価する「入退院支援加算3」施設基準である専任看護師の要件「小児の在宅移行に係わる適切な研修の受講」の研修として厚生労働省から承認されています。入退院支援加算3の専任看護師の要件の確保に該当する方は必ず集合研修を受講してください。

申し込み方法

- 1) 本説明をお読みいただき、集合研修受講申し込みよりお申し込みください。
- 2) 受講参加費 受講は個人での申し込みのみです。

集合研修参加費 (個人のみ)	会員	1,000円
	非会員	5,000円

3) 受講料の支払い

WEBで申し込みを送信し、受講が確定しましたら、受講料をお支払いください。支払い方法および支払い期限については、メールで通知されます。

受講期日と申し込み期限

集合研修は、年2回(9月と2月)の予定です。2回を同時に申し込むことはできません。申し込み期限は、集合研修のおよそ2か月前までです。申し込み期限を確認してお申し込み下さい。

受講人数

1回に集合研修を受けられることができる人数は、65名です。定員に達した場合は、申し込みを締め切らせていただきます。

*グループワークの形態で行うため、1事例につき5名以上の応募者がいない場合は、その回は中止させていただきますことをご了承下さい。

事例の選択

事例検討は以下の3事例のうち1事例を選択いただきます。事例の希望順位を入れて下さい。「入退院支援加算3」の要件に該当する受講生は、①の事例を選択してください。

- ① NICUから自宅への移行期にある子どもと家族への支援
- ② 幼児期(3-4歳)で身体的状態が不安定な子どもと家族への支援

③ 思春期で徐々に障がいの様相が変化していく子どもと家族への支援

受講方法

集合研修はオンラインで行います。

申し込み・支払いが完了された方には、集合研修日の1か月前に小児看護スキルアップ研修担当者から研修案内が送信されます。

集合研修日1か月過ぎてもご連絡がない場合は、MAFにご連絡下さい。